

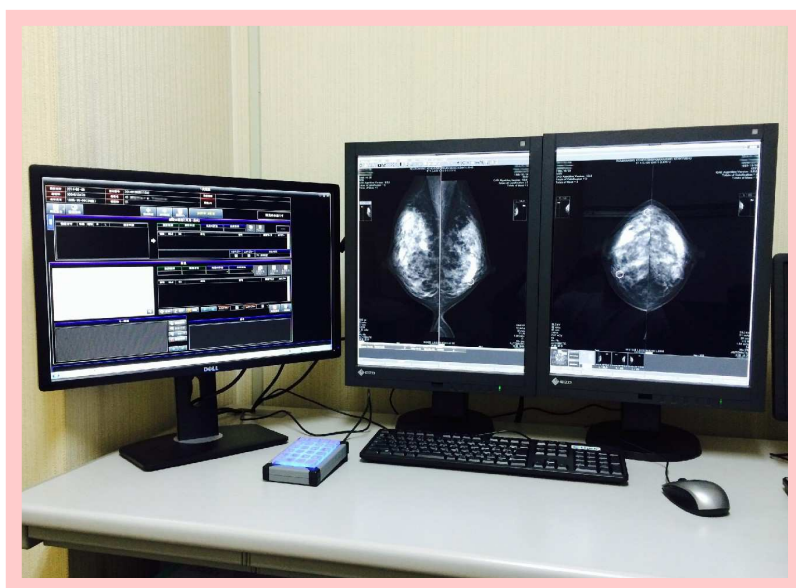
# マンモグラフィ読影支援システム及び デジタルマンモグラフィ装置導入！！

労衛研では21世紀のテーマとして「身体にやさしい・地球にやさしい」健康診断を掲げ、皆様の健康管理にお役立ちできる事業を推進しています。

この度、厚生労働省からのマンモグラフィ読影支援システムの補助事業により、CADシステムを導入し、施設に設置しているマンモグラフィ装置を最新鋭のデジタルマンモグラフィ装置に更新しました。

マンモグラフィ読影支援システムとは、コンピューターによる乳がん検出システム（Computer-aided-detection）のことで、微小石灰化や腫瘍など、がん患部の特徴を示す関心領域を自動的に検出し、専門読影ドクターの読影業務を支援し、早期発見と検出率向上に寄与する事が期待されているシステムです。また、最新鋭のデジタルマンモグラフィ装置はFPD（フラットパネルディテクター）を搭載し、高画質のデータが提供できる装置です。

今回のシステム導入により、より高度な精度管理が可能となりました。今後も継続的に健診機器の更新及び機能向上、そしてスタッフのレベル向上を図ってまいります。



《お問い合わせは下記まで》

〒815-0081 福岡市南区那の川一丁目 11 番 27 号

Tel : 092-526-1033 Fax : 092-526-1039

**公益財団法人 福岡労働衛生研究所**（保健事業推進センター 企画渉外部）

E-Mail: [info@rek.or.jp](mailto:info@rek.or.jp) <http://www.rek.or.jp>